

令和5年度版 船橋市地域公共交通計画 取り組み評価

資料6

方針・取り組み

実施時期 実施有無

実施内容・未実施理由
(○:実施、△:検討、-:未実施(未検討))

ターミナル・拠点等の利便性・わかりやすさの向上と市民等の利用促進					
方針1	主要ターミナなどのわかりやすさ・機能充実の取り組み				
	取り組み1-1	メニュー①:主要ターミナル等における情報の充実	短期	△	事業者と連携し船橋駅北口バスロータリーの運行表示器デジタル化を企画した。(予算要望中)本市の主要ターミナルである船橋駅からのバス乗換をわかりやすくすることで、利用促進を狙う。
		メニュー②:異なる公共交通事業者・施設間相互の場所の案内充実の検討	短期	○	西船橋駅構内へのバス乗り場案内掲示(令和5年4月~実施済)東京地下鉄との無償協力により、西船橋駅構内にてバス乗り場の案内掲示が実現できた。
		メニュー③:主要ターミナルのバス発着場所のわかりやすさの向上	短期	-	他事業との調整に時間と人員を要し、実施(検討)に至らなかった。
		メニュー④:主要ターミナル前の道路で、公共交通から一般車両を分離する方策の検討	中期	-	他事業との調整に時間と人員を要し、実施(検討)に至らなかった。
		メニュー⑤:主要ターミナルにおけるバス発着機能拡充の検討	長期	-	他事業との調整に時間と人員を要し、実施(検討)に至らなかった。
	地区拠点等のアクセス・乗り継ぎ等の利便性向上と新規路線検討の取り組み				
	取り組み1-2	メニュー①:既存駅前広場へのバス乗り入れ(ストックのリユース)と、新規路線の運行	短期	△	公共交通不便域解消事業(坪井・松が丘地区)に関し、船橋日大前駅未使用ロータリーの活用を検討中
		メニュー②:アクセス従事のための拠点整備とバス乗り入れの可能性検討	中期	○	二和向台駅の改修について予備設計を実施中。バス路線乗り入れについて調整中
	遅延・運休等による公共交通利用への抵抗感軽減の取り組み				
	取り組み1-3	メニュー①:バス待ち環境・運行情報の拡充	短期	△	事業者と連携し船橋駅北口バスロータリーの運行表示器デジタル化を企画した。(予算要望中)公共交通の運行に関するリアルタイム情報を実現することで、抵抗感の軽減を図る。
		メニュー②:店舗や集客施設内での運行情報の提供に関する検討	中期	-	他事業との調整に時間と人員を要し、実施(検討)に至らなかった。
		メニュー③:運休・大幅遅延時に備えた運行事業者間での調整・検討等	短期	-	バス部会については実施したが、他事業の企画・立案に伴い議論には至らなかった。
	公共交通利用に関する意識の醸成に向けた取組				
	取り組み1-4	メニュー①:モビリティ・マネジメントの継続的な取り組み	短期	-	公共交通マップの配布に留まり、議論にいたらなかった。
メニュー②:地域が主体となって、地域の公共交通を考える相談窓口の開設・支援		短期	○	地元自治会との懇談会・説明会について、田喜野井地区(2回)、八木が谷地区(1回)、丸山地区(2回)、坪井地区(3回)の4地区で計8回実施した。	
公共交通不便地域の移動支援					
方針2	地域とともに考える公共交通不便地域の移動サービスに関する継続的な取り組み				
	取り組み2-1	メニュー①:新規路線または移動支援策の実証運行	短期	△	公共交通不便地域解消事業(坪井地区)において、グリーンスローモビリティによる新規路線の実証運行を計画(予算要望中)
		メニュー②:公共交通不便地域への取り組みに関するPR・広報の強化	短期	-	住民との懇談会は実施したが、意識の醸成具合も未熟であり、具体的な取り組み策までは議論に至らなかった。
		メニュー③:民間送迎サービスの活用による移動支援拡大の検討	短期	△	公共交通不便地域支援事業について、フォルテ船橋店への乗り入れを検討。8月ベルクと協議、10月試走。令和6年度店舗への乗り入れ開始
		メニュー④:タクシー待機場所の調整・検討	短期	-	市民からの要望もなく、議論には至らなかった。
		メニュー⑤:地域主体の送迎サービス	中期	△	公共交通不便地域解消事業(坪井・松が丘地区)グリーンスローモビリティ導入計画(予算要望中)公共交通不便地域重点地区における新たなモビリティの検討を進めている。
		メニュー⑥:ラストワンマイルの移手段の検討	中期	○	公共交通不便地域における坪井・松が丘地区において、グリーンスローモビリティによる移手段の検討を行った。

将来にわたる公共交通サービスの確保					
方針3	公共交通事業者間の連携協会の取り組み				
	取り組み3-1	メニュー①: 運行事業者間の調整・協働の取り組みのための「部会」の活用	短期	○	バス部会を3回開催、バス・タクシー部会を1回開催した。その結果、西船橋駅構内へのバス乗り場案内掲示や乗務員募集説明会の企画立案・実施が実現した。
		メニュー②: バス事業者の運行データ共通化・デジタル化に向けた検討	短期	-	ヒアリングを行ったところ、県主体の事業実施はなく、また事業者においても経営状況により導入計画がないため、検討にいたらなかった。
		メニュー③: 公共交通の持続的な運営・運行への支援の継続的な検討	短期	△	令和5年度船橋市公共交通エネルギー価格高騰対策支援金として、バス事業者7社、法人タクシー会社12社、個人タクシー事業主131人、計45,800,000円を支援
	バス運行に関わる負担軽減の取り組み				
	取り組み3-2	メニュー①: 駅前・大規模集客施設前の道路に集中するクルマ削減によるバス遅延緩和策の検討	短期	△	新たな駐車場案内システムの構築について調査中
		メニュー②: バス待機場所の確保等による回収ロス削減の可能性検討	短期	-	検討に至らなかったため未実施
		メニュー③: 異なるバス系投間のダイヤ調整(便数の調整)の可能性検討	短期	-	検討に至らなかったため未実施
		メニュー④: 乗り換え拠点設定とルート調整によるバス運行のロス軽減策の検討	長期	○	公共交通不便地域解消事業(田喜野井地区)路線のあり方検討会を2回開催した。ルート上の自治会等と協力し、路線最適化に向けて検討体制を構築している。
		メニュー⑤: 公共交通不便地域重点地区解消とバス遅延の回避に繋がる都市計画道路整備及びバス運行ルート見直し等の検討	長期	△	令和4年度末道路整備プログラム策定。R5年度は都市計画道路3.3.7号線について、概略設計。渋滞回避を目的とした都市計画道路事業の推進により、バス運行ロス軽減の副次的効果を狙う。
		メニュー⑥: 自動運転車両に関する情報収集と道路機能整備推進の検討	長期	△	他市の実証実験について事例研究を行っている。
	新型コロナウイルス感染症の影響による行動変容への対応の取り組み				
	取り組み3-3	メニュー①: 新型コロナウイルス感染症感染拡大下の公共交通利用PR等の継続的な検討	短期	-	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、利用実態を研究中
		メニュー②: 社会的要請や行動変化に応じたダイヤの調整等	短期	-	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、利用実態を研究中
		メニュー③: 鉄道・バスの車内混雑緩和の継続的な取り組み	短期	-	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、利用実態を研究中
メニュー④: タクシー等の車両を活かした種々のサービスの検討		短期	-	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、利用実態を研究中	
方針4	集客、回遊性向上等を通じたまちづくりへの寄与				
	まちづくりと連携し回遊性を促す公共交通サービス提供の取り組み				
	取り組み4-1	メニュー①: 公共交通での外出、回遊の促進を図る料金割引・きっぷ等の企画	短期	-	検討に至らなかった
		メニュー②: 店舗・集客施設等へのバス等の乗り入れに関する検討・調整	短期	○	バルクフォルテ船橋及び運行団体と協議の結果、令和6年度より交通不便地域支援事業における高齢者支援協力バスにおいて、中央および東老人福祉センターが運行するバスが、合計週9便バルクフォルテ船橋に乗り入れするようになった。
		メニュー③: 店舗・集客施設と公共交通がコラボした割引・特典サービスの企画・調整	短期	-	MaaS事業については、他事例においても下火状態にあり、検討に至らなかった
		メニュー④: タクシー等の多様なニーズへの対応とサービス普及の推進	短期	-	タクシー事業者との意見交換を行っているが、検討には至らなかった。
		メニュー⑤: 集客拠点や居住地区での新たな回遊手段の検討・実証運行	短期	-	新たなモビリティサービスについては研究しているが、道路状況が改善されないため検討には至らなかった。
		メニュー⑥: 集客地区の拠点駅前における交通結節機能の充実	中期	△	南船橋駅南口リニューアルに伴い、駅前ロータリーが整備された。今後の交通結節機能の強化については、事業者とのヒアリングを重ねながら検討していく。
		メニュー⑦: まちづくりと連携した新駅の整備とバス路線の調整	中期	○	メディカルタウン構想における新病院建設に関し、新病院建設室とバス事業者の協議状況を調整

方針 4	人の往来・賑わい、来訪客へのPR・案内の充実等の取り組み				
	取り組み4-2	メニュー①:主要ターミナル等における総合案内の方策の検討	中期	-	船橋駅北口バスロータリーにて多言語対応機能を整備後、効果検証を得てから検討を進める。
		メニュー②:ターゲットを絞った公共交通マップの作成	短期	○	令和4年度末に更新。1万冊発行し、1月末時点で残り650冊程度 次回更新時期は未定
		メニュー③:集客地区駅周辺の歩行者・自転車利用空間の充実	中期	-	検討には至らなかった。
		メニュー④:主要駅の待ち合わせスペース充実の可能性検討	長期	-	検討には至らなかった。
利用客・市民・来訪客等の意見・動向の定期的な把握の取り組み					
取り組み4-3	メニュー①:定期的な調査と観光・集客・商業関係者との情報交換等	短期	○	<ul style="list-style-type: none"> ●令和5年度 事務局の交通政策能力・技術力向上の取り組み 4月～3月 がんばる地域応援プロジェクト 参加 5月 流データを活用したまちづくりご支援～地図バンダーのサポートプログラム 参加 7月 ふなばしマチミチ研修会 参加 参加 10月 四街道市グリーンスローモビリティ事業 視察 10月～3月 地域公共交通コーディネーター・プロデューサー養成プロジェクト 受講 10月 第44回総合的交通基盤整備連絡会議 参加 10月 豊島区池袋グリーンスローモビリティ事業 11月 千葉県内地域公共交通に関する情報交換会 参加 11月 第51回都市交通計画全国会議 参加 12月 地域公共交通の価値を定量化に関する研修 受講(クロスセクター効果算出) 参加 1月 市川市バス運転士・タクシー乗務員合同就職説明会 視察 	